

令和7年度 西胆振中学校体育大会 第14回 バドミントン競技大会



期 日	(団体戦) 6月7日(土) (個人戦) 6月14日(土)・15日(日)
会 場	Ⓢ栗林商会アリーナ
主 催	西胆振中学校体育連盟
主 管	西胆振中学校体育連盟バドミントン専門委員会
共 催	室蘭市 教育委員会 室蘭地区バドミントン協会 胆振中学校体育連盟
後 援	室蘭市 北海道教育庁胆振教育局 一般財団法人室蘭市スポーツ協会

式 次 第

< 開 会 式 > 6月7日（土） 午前9時00分～

1 選 手 整 列

2 開 会 宣 言

3 大会長挨拶 室蘭市立東明中学校長 秦 将 人

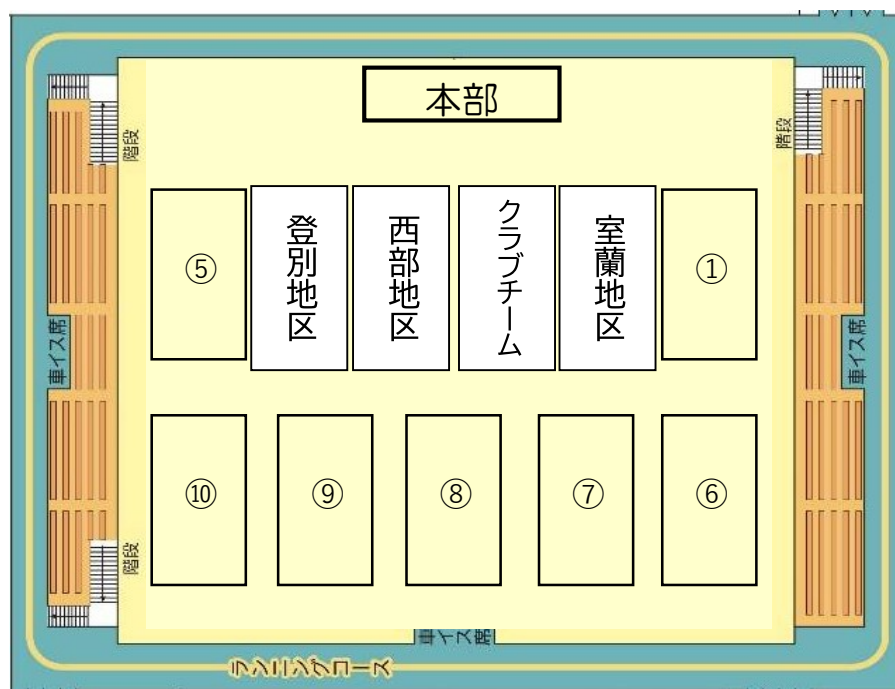
4 選 手 宣 誓 伊達市立伊達中学校 早 川 伯 虎
REALIZE BC 黒 瀬 結 菜

5 レフェリー注意 室蘭地区バドミントン協会競技副委員長 岡 本 祐 太

6 閉 会 宣 言

7 選 手 退 場

・ 整列順は以下の通り。服装はユニフォームまたはチームウェア（学校ジャージ）とする。



大 会 役 員

大会長	西胆振中学校体育連盟会長	松岡賢晃
副大会長	室蘭市教育委員会 教育長 室蘭地区バドミントン協会会長	伊藤博明 吉野幸広
顧問	室蘭市長 一般財団法人室蘭市スポーツ協会	青山剛 佐々木秀明
参与	室蘭市校長会会長	笹森恭之

競 技 役 員

大会委員長	室蘭市立東明中学校長	秦将人
副大会委員長	西胆振中学校体育連盟副会長 室蘭地区バドミントン協会理事長 西胆振中学校体育連盟バドミントン専門委員長	笹森恭之 山平博美 加藤康平
大会委員	西胆振中学校体育連盟事務局長	木村賢範
競技委員長 (レフェリー)	室蘭地区バドミントン協会競技副役員長	岡本祐太
総務部長 (デビュティレフェリー)	室蘭地区バドミントン協会事務局長	佐藤直嗣
総務副部長	室蘭地区バドミントン協会普及強化委員長	永井一之
競技審判部長 (デビュティレフェリー)	室蘭地区バドミントン協会審判委員長	高瀬舞
競技審判副部長	室蘭地区バドミントン協会競技委員	今井康博
競技委員	神山 秀人 上野 雄司 高原 諒大 牛島ゆう子 鈴木 正規 細木 貴洋 越智 渡 亀田真奈歌 深谷 明弘 鈴木かおり 藤田 佳嗣 八柳 晴加 村上 航也 金本 利基 北川 拓郎 松田 冴子 森 恭子 成田 香 佐々木知美 高田 直佳 小倉 敏 横山映里奈 鈴木 克治 畑佐 和美 東峰 宏弥 扇 和真 高橋 哲也 越智 雅樹 谷川 敦樹 菅原 麻衣 小林 博則 中野 孝 若松 剛広 伊藤 一希 廣中 長久 南 知穂 神島 宗宏 松本 大樹 福山 元気 渡會 大輔 川田 寿之	

令和7年度西胆振中学校体育大会 第14回バドミントン競技大会開催要項

- 1 主 催 西胆振中学校体育連盟
- 2 共 催 室蘭市教育委員会
室蘭地区バドミントン協会・胆振中学校体育連盟
- 3 後 援 北海道教育庁胆振教育局・室蘭市
一般財団法人室蘭市スポーツ協会
- 4 主 管 西胆振中学校体育連盟バドミントン専門委員会
- 5 期 日 令和7年 6月 7日(土) 団体戦
令和7年 6月14日(土)～6月15日(日) 個人戦
- 6 会 場 ㊤栗林商会アリーナ
〒051-0023 室蘭市入江町1-62 電話：0143-84-6270
- 7 種 目 (1)団体戦 男子チーム対抗・女子チーム対抗
(2)個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複

8 大会日程

日 程	会 期	8:00	8:10	8:30	9:00	9:10	9:20	16:00
第 1 日 目	6 月 7 日(土)	開館	公開練習		開会式		整備	競技（団体戦）
			監督会議					
第 2 日 目	6 月 14 日(土)		公開練習					整備
		監督会議						
第 3 日 目	6 月 15 日(日)	公開練習				整備	競技（個人戦）	

9 参加資格

- (1)西胆振中学校体育連盟に加盟している学校に在籍する生徒で、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認め、保護者の承諾を受けた生徒とする。
- (2)年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3)前項以外の生徒が参加を希望する場合には、令和7年4月25日までに、当該地区中体連を通じて、北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4)参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活指導員とする。地域スポーツ団体においてはその代表者や指導者(成人)が引率を行うこと。ただし、当該市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。
- (5)外部指導者(コーチ)は当該学校長が認めた者で、北海道中学校体育連盟に登録されたものとする。各学校のマネージャーは当該学校の教職員または生徒とする。また、地域スポーツ団体など(地域クラブ活動)のマネージャーは当該団体の構成員とする。
- (6)チーム(団体戦及び個人戦複)は、単一学校の生徒で編成されたものとする。ただし、北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)と地域スポーツ団体など(地域クラブ活動)の参加を認める。
- (7)参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

(8)同一年度内の参加は1人1競技とする。ただし、夏季競技と冬季競技の重複は認めるものとする。

(9)西胆振中学校体育大会における参加の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

①学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

A 西胆振中学校体育大会の参加を認める条件

ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

B 西胆振中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 西胆振中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ）に所属する中学生

①地域スポーツ団体等（地域クラブ）に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②西胆振中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ）は以下の条件を具備すること。

A 西胆振中学校体育大会の参加を認める条件

ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ）にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。

エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。

カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

B 西胆振中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ）においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

- ウ 西胆振中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域スポーツ団体等（地域クラブ）名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
- C 参加を認めない場合
 - ア 西胆振中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③北海道中学校体育連盟バドミントン競技部『地域スポーツ団体等（地域クラブ）の参加規定』管内大会・地区予選会の参加申込の際の要件
 - D 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の参加規定
 - ア 参加を認める種目
 - (1) 男・女団体戦、男・女個人戦（シングルス・ダブルス）とする。
 - (2) シングルス・ダブルスを兼ねて出場することはできない。
 - イ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の要件
 - (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は、代表者・事務担当者・指導者・所属中学生とする。所属中学生以外は、成人（20歳以上）とする。
 - (2) 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、西胆振中体連が定めた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。
 - (3) 登録する地区中体連は、地域クラブ活動に所属している中学生（男女別）の在籍学校およびその学校所在地とその人数を基準として以下のように判断する。
 - ① 所属中学生の人数の過半数以上が在籍している学校もしくは学校所在地（同一地区内の学校であれば、それらの学校の人数を合算する）がある地区の中体連
 - ② 在籍学校所在地がある地区（地区中体連で定めている市区町村、ブロック等の分け方）が2つ以上で、どの地区も所属中学生の人数が当該クラブ活動に所属している選手の過半数に満たない場合は、在籍学校所在地がある最も多い地区の中体連
 - ③ 上記①②の条件にあわない（在籍学校所在地がある地区が2つ以上かつどの地区も数が同じで、過半数も最も多判断できない）場合は、地域クラブ活動が日常的に活動している地区の中体連
 - (4) 所属中学生の男女で在籍校所在地の割合が違い、登録をする地区中体連が別になる場合は、以下のように判断をし、男女が同一地区中体連に登録をすることとする。
 - ① 男女合わせての総人数の在籍学校所在地が最も多い地区中体連に登録する。
 - ② 最多地区を判断できない場合は、地域クラブ活動が日常的に活動をしている地区中体連への登録とする。
 - (5) 年度初めに登録をした地区は、その年度内は変更ができない。年度の途中で所属選手の変化により、在籍学校所在地の割合が変わったとしても、地区の変更等は行えない。
 - (6) 地域クラブ活動に所属中学生の在籍学校所在地と地域クラブ活動が活動、登録する市区町村が違っていても構わない。ただし、各地区中体連の登録条件によっては、その限りではない。
 - (7) 諸事情により団体登録の取り消しや内容の変更が生じた場合は、速やかに西胆振中体連事務局に届けを提出すること。
 - (8) 学校部活動を含む1つの活動母体から登録できるのは1チームのみとする。同一の活動母体であると思われる場合は、大会申込時に学校の顧問及び学校長、地域クラブ活動の代表者に同一活動母体ではないことの証明を指定した用紙に書面で提出してもらうことがある。

- (9) 登録をする際の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の名称は、公序良俗に反しない、誤解を招く名称は避けること。また、同一地区内において、同一名称がないこと。他の地区において同一名称がある場合は、団体規約、登録された指導者等を同一団体ではないことを確認する。場合によっては、大会申し込みの際に大会に登録する名称の変更をお願いする場合がある。この変更は当該大会のみの使用（プログラムやトーナメントへの表記、など）とする。

ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員

(1) 所属中学生

- ① 当該年度の夏季全国大会出場につながる大会（地区大会、管内大会、北海道大会等）に出場できるのは、一人1競技1回のみである。
- ② 登録している地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）から出場するか所属校から出場するかを選択する。
- ③ 所属校のある都道府県と異なる都道府県にある地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）から出場することは可能である。
- ④ 夏季全国大会出場につながる最初の大会への申込後、その大会期間内は他の学校（地域クラブ活動）から大会に出場することはできない。転校（移籍）の場合もこれを認めない。

(2) 指導者を除く地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は、他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に重複して登録はできない。

- ① 一大会（地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする）において、重複して他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）や中学校の監督・マネージャー（生徒、教諭）・外部指導者（コーチ）、個人戦入場許可申請者（成人）として登録することはできない。
 - ② 指導者は複数の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に登録が可能のため、一大会（地区予選会と北海道大会はそれぞれ一大会とする）ごとに、登録済みの他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）や学校の監督・外部指導者（コーチ）、個人戦入場許可申請者（成人）としての登録は可能である。
- (3) 中学校の教職員が、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員（代表者・管理者・指導者）になることは可能である。

エ バドミントン協会登録について

- (1) 大会への参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の構成員は、所属地域クラブ活動を通して、地区バドミントン協会が定める方法に則って会員登録及び年会費支払いを行うこと。なお、在籍中学校と地域クラブ活動両方での協会登録は認めない。協会登録については、バドミントン協会の規則に則って行うこと。

(2) 協会登録の際の注意点

- ① 中体連の「団体登録申請書」において
 - ・ 代表者：協会登録の際に協会登録システム上の『代表者』として位置づける。
 - ・ 事務担当者：＊中体連へ登録時のみの役割となり、協会登録の際には必要ありません。
- ② 協会登録する際に、当該地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に登録できるのは中学生のみのため、当該地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の代表者・事務担当者は、重複して他の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）において代表者・事務担当者登録や中学生登録はできない。
- ③ 指導者は、中体連への登録の際に複数の地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）において、「指導者」として「団体登録申請書」上の登録をすることは可能である。

オ 『指導資格を有する指導者』の資格要件について（令和7年度末までは努力義務、令和8年度からは必須とする）

- (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者は、令和7年度末までに日本バドミントン協会公認審判員資格（3級以上）を取得していること。（地区バドミントン協会が開催する審判講習会に参加すること。講習は毎年開催されているので、可能な限り早く審判資格の取得をお願いします。）
- (2) 令和7年度末までに日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（バドミントン）資格所持者が最低1名は所属していること。
 - ① 短期間で取得が困難な場合は、団体登録後3年以内に取得することを可とする。
 - ② コーチングアシスタント、スポーツリーダー、スタートコーチ、他競技の指導者資格、スポーツ少年団スタートコーチも含む。

カ 大会の参加申込の際の要件

- (1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、西胆振地区中体連が定める登録および参加条件を満たしていること。
- (2) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は、西胆振地区中体連および室蘭地区バドミントン協会がある市区町村において、地域の中学生の受け皿として継続的に活動を行なっていること。
- (3) 西胆振中体連事務局を通して、北海道中体連に登録をすること。また、地区を管轄する室蘭地区バドミントン協会へ登録をすること。この両方を満たしていることを条件とする。
- (4) 大会に引率する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者は、日本スポーツ協会公認スタートコーチもしくはスポーツ指導者（バドミントン）資格、日本バドミントン協会公認審判員資格（3級以上）を取得していること。引率をする指導者が1人で両方の資格を取得、あるいは、2人で1つずつの資格を取得し、引率をするのであれば、どちらの場合でもよい。（令和7年度までは努力義務、令和8年度からは必須とする）
- (5) 協会登録については、登録する地区バドミントン協会の規則に則って行うこととする。
- (6) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に登録する選手の学校所在地と地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）が活動、登録する市区町村が違っていても構わない。ただし、西胆振地区中体連の登録条件によっては、その限りではない。
- (7) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）およびそこに所属する選手は、登録した地区中体連と地区バドミントン協会が一致する地区で行われる予選への参加を認める。出場する地区は、登録した地区中体連の地区とする。登録した中体連地区以外の地区からの参加は認めない。
- (8) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）、大会申し込み時に所属する選手の在籍校を明記すること。
- (9) 大会申し込みの際に、個人戦に登録する地区中体連にある学校に在籍する選手が登録の過半数以上（男女別）いる地区に登録をすること。いない場合は、その地区からの地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）としての申し込みは団体、個人ともに原則として認めない。ただし、複数地区から集まり過半数が判定できない場合は、在籍校の人数が最も多い地区からとする。同数の場合（2地区から集まり同一人数の場合）は、日常的に活動クラブが活動している地区からとする。なお、男女で選手の在籍校の構成が違う場合は、男女で他地区からの参加を認める。ただし、大会登録時の監督、マネージャーが他地区のチームと重複して登録することは認めない。
- (10) 団体の編成は、5名以上7名以下とする。内訳は登録した地区中体連にある学

校に在籍している選手が、登録する選手数の半数以上いることを条件とする。

- (11) 団体戦への参加について、団体戦登録選手のうち同一校の選手が4名以上いる場合や、同一地区中体連においてその学校が団体戦に出場する場合は、その地域クラブ活動の団体戦出場を認めない。ただし、地域クラブ活動が、当該校の顧問及び学校長の署名がされた同一活動母体ではないことの証明書を指定した様式にて大会申し込み時に提出した場合は出場を認める。

* これらの細則は令和5年4月1日より施行する。今後は北海道中体連バドミントン専門委員会で協議をし、随時加筆、修正をしていくこととする。

1 0 登録人数

- (1) 団体編成は監督1名、外部指導者（コーチ）1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦は、監督1名、マネージャー1名、外部指導者（コーチ）1名、単または複の選手とする。
- (3) 監督、マネージャーは、同一チームから男女別に1名までとする。マネージャーは当該学校の教諭もしくは生徒、チームの指導者もしくは中学生とする。
- (4) 外部指導者（コーチ）は、男女別各校（チーム）1名以内（団体戦、個人戦同一人物）とする。なお、中体連事務局への登録がA登録の外部指導者（コーチ）は、団体戦、個人戦ともに複数校への登録を認めない。B登録の外部指導者（コーチ）は、個人戦において複数校への登録を認めるが、団体戦において複数校への登録は認めない。
- (5) 当該校において外部指導者（コーチ）が引率を行う場合は、監督としての登録を認める。その場合、当該学校は、外部指導者（コーチ）として別の外部指導者（コーチ）の登録を認める。B登録の外部指導者（コーチ）が引率及び監督業務を行う場合でも、個人戦においては複数校の外部指導者（コーチ）登録を認める。この場合、引率及び監督業務を優先し、生徒の安全等に十分留意すること。

1 1 大会規則及び競技規則

- (1) 令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) 使用用器具及びシャトルは令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技検定合格用器具及び検定合格球（水鳥球）とする。
- (3) 団体戦及び個人戦ともにトーナメント方式で行い、3位・4位決定戦は行わない。
- (4) 団体戦は2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。（同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することはできない。）
- (5) 団体戦でベンチに入れるのは、登録された監督と、外部指導者（コーチ）又はマネージャーのどちらか1名並びに選手のみとする。
- (6) 個人戦でコーチングシートに入れるのは、登録された監督・外部指導者（コーチ）・マネージャーのうち、いずれか2名、並びに選手のみとする。
- (7) 個人戦は、同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。

1 2 組み合わせ抽選

団体戦及び個人戦ともに、令和7年5月23日（金）16：30より、室蘭市立翔陽中学校にて、専門委員長立会いのもと、専門委員により組み合わせ抽選を行う。
抽選した組合せ結果は、室蘭地区バドミントン協会のウェブサイトにて30日に掲載する

1 3 表 彰

- (1) 団体戦、個人戦ともに入賞は3位までとする。
- (2) 団体戦優勝校には優勝旗を授与する。（持ち回り）

1 4 参加申込

- (1) 出場校及びチームは、所定の用紙のファイルに必要事項を入力の上、下記専門委員長に締切日必着で申し込むこと。
- (2) 申込締切日 令和7年 5月19日(月) 16:00必着

〒050-0083 室蘭市東町5丁目11番1号
室蘭市立翔陽中学校内 加藤 康平(宛て)
Tel (0143) 41-0701 Fax (0143) 41-0702
Mail kato.kohei@muroran.ed.jp

1 5 各種会議

- (1) 専門委員会 令和7年5月23日(金) 16:30(組合せ会議前に開催)
※オンラインでの開催は行いません
- (2) 監督会議 大会当日の午前8時30分 会場にて開催

1 6 胆振中体連大会への参加

男女とも団体優勝校・準優勝校及び個人戦単ベスト8(8人)、複ベスト8(8組)までの選手は、西胆振中体連代表選手として胆振中体連大会への出場が認められる。

第46回胆振中学校体育大会バドミントン大会
期 日 令和7年6月29日(日)
会 場 苫小牧市総合体育館

1 7 個人情報の扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年・学校は、プログラム及びホームページ、大会記録へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (3) 引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (4) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために利用する。

1 8 その他

- (1) 申し込み後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、当日所定の用紙に記入し、監督会議までに大会事務局に申し出なければならない。また、選手の追加は認めない。
- (2) 競技時の服装は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示については、一部、(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。

以下、申し合わせ事項より抜粋(右は例)

- ・文字列各行の大きさは、高さ6cm~10cm、横30cm以内とする。
- ・文字列は日本文字(楷書)を使い2行までで、上段に学校名(チーム名)、下段に姓とする。チーム内に同姓がいる場合には名前の一文字目を小さく入れること。
- ・ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)

学校名・チーム名
室蘭太

- (3) ウェアの表示については、一部、(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。
- (4) 試合会場の規模、選手やその保護者の入場に配慮する観点から、当日の応援についてはバドミントン部員とその保護者のみとし、ギャラリーでのみ許可する。

大会名『 第14回西胆振中体連バドミントン大会 』 参加細則

1 全般的事項

- ① サービス高を 1.15m に固定するルールを適用する。ポストにコート面から 1.15m 高さのところにテープでマークを付け、そのマークを基準にコート面から 1.15m の高さのところに水平面をイメージし、判定をする。
- ② 試合進行はできるだけタイムテーブルにそって進めるが、時間短縮のため流し込み方式で進める。試合開始時間・コートの変更がありえるので放送に注意すること。
- ③ 試合が連続する場合は、前の試合の後、10分間を確保して次の試合を開始する。
- ④ **入場について、番号の若い方プログラムで上に記載されている方が主審の左側に入ること。**
- ⑤ **アリーナ内については、選手またはIDを身に付けた人のみ入場することができる。**
- ⑥ 競技の服装は審査合格品とする。また、北海道中学校バドミントン大会（中体連全道大会）に準じて、その大会要項に掲載されているゼッケンをつけ、四隅を留めることとする（背面表示がある上衣は、ゼッケンで全て覆い隠すこと）。なお、ウェアからはみ出すタイプのインナー等についても審査合格品とする。
- ⑦ **監督、コーチの服装に関しては試合にふさわしい服装とする。ただし、今大会においては、Tシャツ、長袖Tシャツの着用を認める。コーチングシートでの半ズボンとは認めない。**
- ⑧ **ウェア上衣の裾は、入退場や挨拶時、インターバル時、マナーとして下衣に入れること。**
- ⑨ 試合中の水分補給は、基本的に主審が汗ふきタイムを認めたときに、試合進行に影響が出ないように素早く済ませること。ただし、飲み物はスライズボトルやペットボトルなどに入れること。
- ⑩ フロア内での飲食や、ハードタイプのクーラーボックスの持ち込みは禁止します。
- ⑪ 審判員の判定に対して疑問があるときは、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督、個人戦の場合は当該プレーヤーが質問できる。
（大会運営規程第6章第36条）
- ⑫ **原則として敗者責任制で主審を行うことになるので、試合終了後、その試合に負けた選手は直ちに本部席進行係まで来ることとする。また、線審は対戦校から1名ずつ担当すること。**
- ⑬ フラッシュや、ライトを点灯させての撮影、および、競技フロア内での撮影は禁止します。
- ⑭ 「レフェリー競技役員長から競技審判上の確認と連絡」のページを熟読すること。
- ⑮ コーチングシートに入れるのは、引率者、外部指導者（コーチ）とする。また、インターバル時のサイドコーチは、そのうち2名以内とする。※今大会は、コーチングシートを2席設置する。
- ⑯ マッチ前練習は行わず、主審の指示で速やかに試合を開始すること。
- ⑰ **主審はストップウォッチを首からかけ、シャトルが落ちた時から正確にインターバルの時間を測定すること。また、終了20秒前になったら、コートに入るよう声をかける。**

2 大会会場に関する確認事項

- ① 外靴は袋に入れ自分で管理し、くつ箱は使用しない。
- ② 競技フロア内での水分補給以外の飲食は認めない。
- ③ 待機場所および観戦については、指定された場所や席で行うこととする。

3 競技関係者及び競技中の確認事項

- ① 線審、得点係等は、マスクを必要に応じて着用する。水分補給を促し、熱中症対策を講じる。
- ② **試合開始前、終了後の選手同士の握手を本大会から行う。**
- ③ トスは、フィジカルディスタンスを確保して行う。
- ④ 本大会は、主審、線審のコールも通常通り行う。

レフェリーから競技審判上の確認と連絡

本大会は、令和7年度（公財）日本バドミントン協会が定める競技規則、大会運営規程、公認審判員規程、および各連盟の申し合わせ事項にのっとり運営します。特に、以下のことに注意してください。

<競技規則>

1 サービス（第9条）

- 1-(1) サーバーとレシーバーがそれぞれの態勢を整えた後は、両サイドともサービスを不当に遅らせてはならない。
- 1-(2) サーバーのラケットヘッドの後方への動きの完了した時点がサービスの始まりで、サーバーのラケットヘッドの前方への初めての動きを不当に遅らせてはならない。
- 1-(6) サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がコート面から 1.15m 以下でなければならない。（シャフトが下向きでなくてもフォルトではない）

2 プレーの継続、不品行な振舞い、罰則（第16条）

3 プレーの中断 主審が認めた場合、あるいはレフェリーが主審に指示した場合。

4 プレーの遅延 プレーヤーはどんなことがあっても、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。

5 アドバイスとコートを離れることに関して

- (1) シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ中、アドバイスを受けることができる。（大会運営規程第25条参照）
- (2) プレーヤーはインターバルを除き、マッチ中、主審の許可なしにコートから離れてはならない。（ただし、ラリー中にコートサイドのラケットと交換しても構わない）

7 違反に対する処置 (1)① 警告(イエローカード) (2)③ フォルト(レッドカード) (2) 失格

<大会運営規程>

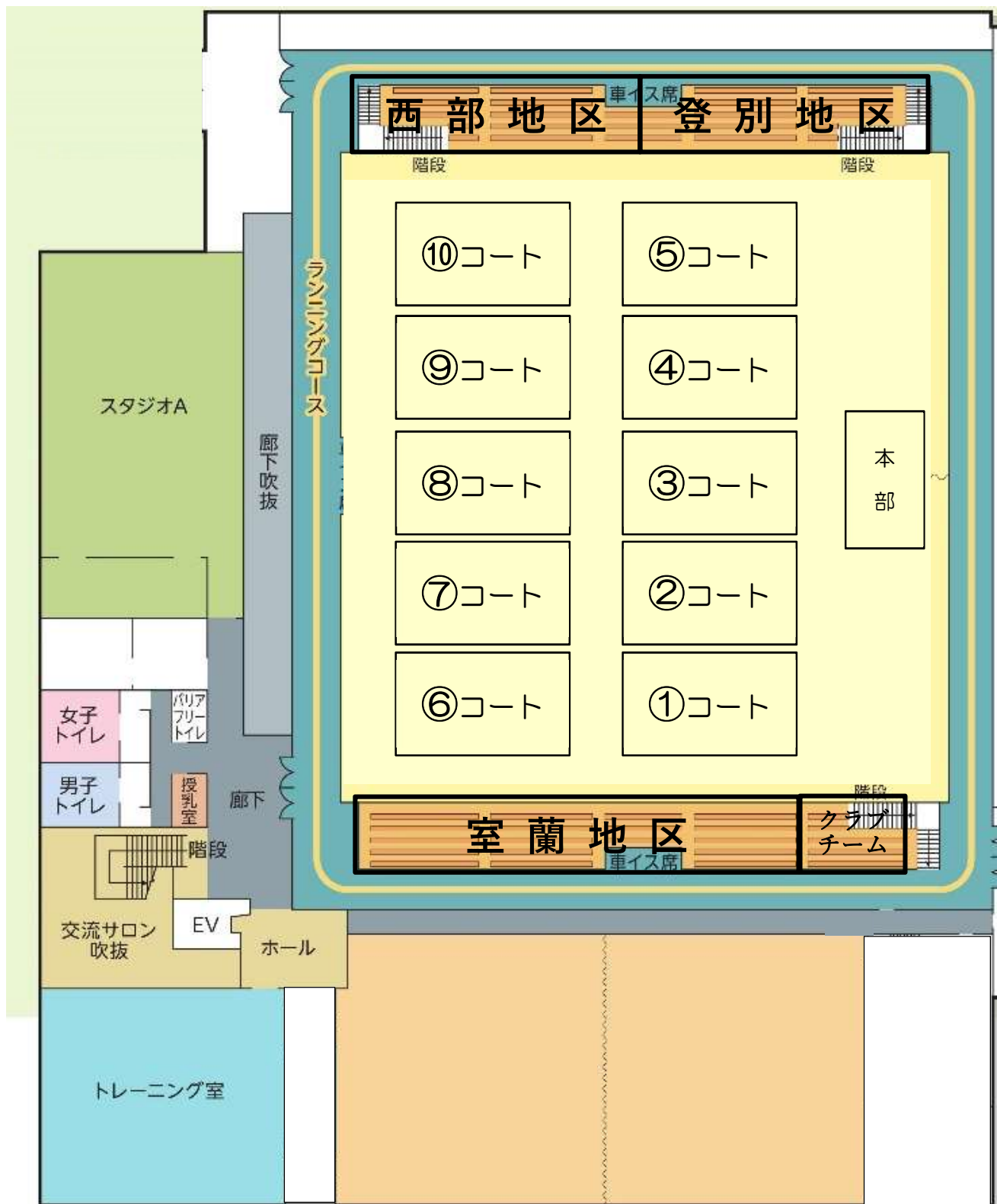
- 3 服装については、第23条によるものとする。また、社会人・大学生は所属名、高校生は学校名、小中学生は所属名と氏名の背面表示またはゼッケン(4点留め)をすること。その際、文字列各行の高さは6～10cm、横30cm以内とする。
- 4 個人戦において試合を棄権した選手は、それより後の同大会でエントリーしている種目全てにおいて出場できない。ただし、レフェリーによって認められた場合はその限りではない。
- 5 審判員の判定に対して疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、個人戦ではプレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り「質問」が認められる。（第36条）
- 6 競技進行の都合で、試合時間やコートを変更する場合がある。（付録2-1参照）
- 7 表彰式には原則として第1位～第3位まで、競技終了後の閉会式で行うものとするが、帰郷時間、交通事情等でやむを得ない理由がある場合、閉会式前に授与を行う場合がある。しかし、少なくとも第2位までは開催地に配慮して閉会式に参加することを義務づける。（付録1参照）

<公認審判員規程>

8 試合前後・中の注意事項(第5条)

- 5-(2) 練習時間の計測は主審が審判台に座ってから始まり「ラブ オール プレー」のコールで終わる。その際、「レディー トゥ プレー」をコールし、プレーヤーがマッチ開始の準備をするよう指示する。
- 6-(7) インターバルではどちらのサイドも同時に2人までコートに入ってきてよい。その際、主審が「…コート20秒」とコールしたらコートを離れるものとする。
- 9-(5) プレーヤーが線審に影響を及ぼすまたは脅迫しようとする行為は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(6) プレーヤーが故意に、自分の汗でコートやその周辺を汚した時は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(7) ラリー後の激しい行為(握った拳をあげる、相手に向かって叫ぶ)は不品行な振舞いと判断する。
- 12-(2) コーチは許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ中、コートのそばに立ってはいけない。
- 12-(6) コーチはマッチ中、連絡やコーチングのためにモバイル機器を使用してはならない。
- 12-(7) コーチによりプレーが混乱させられた場合は、レットとし、レフェリーが警告する。
- 12-(8) コーチはマッチにふさわしい服装でのぞむこと。（運動靴、長ズボン、チームユニフォーム等）
- 14 マッチ中にケガや事故が生じた場合は、主審の判断によりマッチを中断する。その際レフェリーが呼ばれた場合、その判断に従うこと。出血の場合、止まるまで再開を遅らせる。
- 15 マッチ中、コート周辺でプレーヤーの携帯電話が鳴った時は不品行な振舞いと判断する。

㊦栗林商会アリーナ 会場図



㊦栗林商会アリーナ 使用上の注意

1. 館内は土足厳禁です。必ず運動靴等に履き替えてください。外靴は各自靴袋に保管してください。
2. アリーナ内のトレーニング室は利用できません。
3. ゴミは必ず各チームおよび個人で持ち帰ってください。
4. ランニングコースやロビー、階段等でのウォーミングアップはしないでください。

令和7年度西胆振中学校体育大会第14回バドミントン競技大会

令和7年6月7日

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート
08:00	開場・コート設営									
08:10	伊達GT	豊浦GT	東明GT	桜蘭GT	翔陽GT		室蘭西GT	鷺別GT	緑陽GT	
08:25	港北GT	幌別GT	西陵GT	登別GT	REALIZE GT		伊達BT	豊浦BT	東明BT	
08:40	桜蘭BT	翔陽BT	室蘭西BT	鷺別BT	緑陽BT		幌別BT	登別BT	REALIZE BT	
08:55	コート整備・整列									
09:00	開会式									
09:15	コート整備									
09:20	GT-1	GT-2	GT-3	GT-4	GT-5		BT-1	BT-2	BT-3	
10:30	GT-6	GT-7	GT-8	GT-9	BT-4		BT-5	BT-6	BT-7	
11:40	GT-10	GT-11	BT-8	BT-9						
12:50	GT-決勝	BT-決勝								

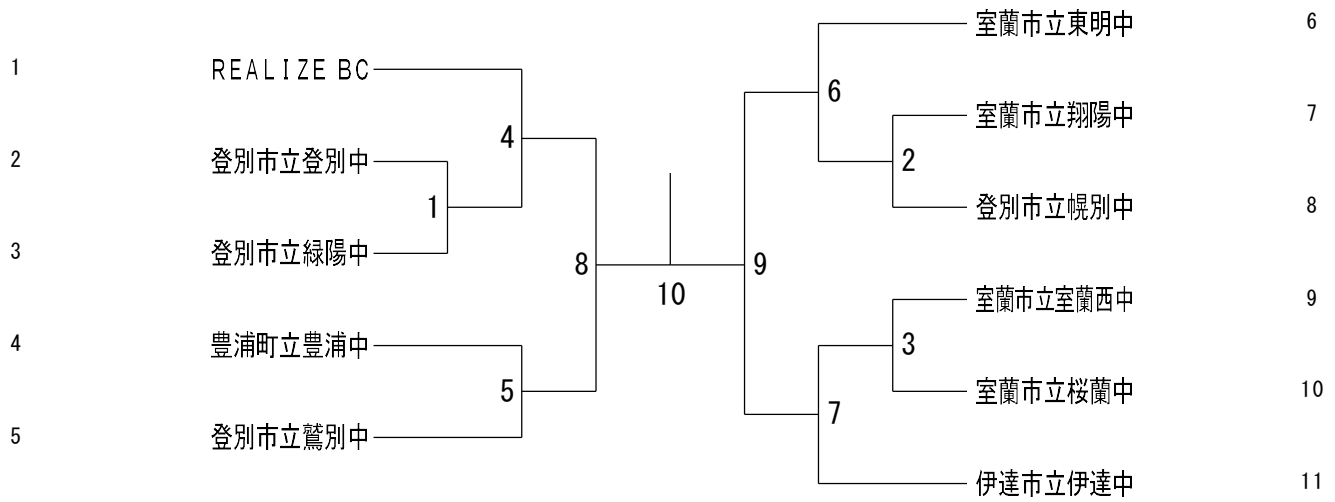
令和7年6月14日

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート
08:00	開場・コート設営									
08:10	女子シングルス									
08:20	女子シングルス								男子シングルス	
08:30	男子シングルス									
08:40	男子シングルス	男子ダブルス								
08:50	男子ダブルス						女子ダブルス			
09:00	女子ダブルス									
09:10	連絡・諸注意・コート整備									
09:20	GS-1	GS-2	GS-3	GS-4	GS-5	GS-6	GS-7	GS-8	GS-9	GS-10
09:45	GS-11	GS-12	GS-13	GS-14	GS-15	GS-16	GS-17	GS-18	GS-19	GS-20
10:10	GS-21	GS-22	GS-23	GS-24	GS-25	GS-26	GS-27	BS-1	BS-2	BS-3
10:35	BS-4	BS-5	BS-6	BS-7	BD-1	BD-2	BD-3	GD-1	GD-2	GS-28
11:00	GS-29	GS-30	GS-31	GS-32	GS-33	GS-34	GS-35	GS-36	GS-37	GS-38
11:25	GS-39	GS-40	GS-41	GS-42	GS-43	GS-44	GS-45	GS-46	GS-47	GS-48
11:50	GS-49	GS-50	GS-51	GS-52	GS-53	GS-54	GS-55	GS-56	GS-57	GS-58
12:15	GS-59	BS-8	BS-9	BS-10	BS-11	BS-12	BS-13	BS-14	BS-15	BS-16
12:40	BS-17	BS-18	BS-19	BS-20	BS-21	BS-22	BS-23	BS-24	BS-25	BS-26
13:05	BS-27	BS-28	BS-29	BS-30	BS-31	BS-32	BS-33	BS-34	BS-35	BS-36
13:30	BS-37	BS-38	BS-39	BD-4	BD-5	BD-6	BD-7	BD-8	BD-9	BD-10
13:55	BD-11	BD-12	BD-13	BD-14	BD-15	BD-16	BD-17	BD-18	BD-19	GD-3
14:20	GD-4	GD-5	GD-6	GD-7	GD-8	GD-9	GD-10	GD-11	GD-12	GD-13
14:45	GD-14	GD-15	GD-16	GD-17	GD-18	GS-60	GS-61	GS-62	GS-63	GS-64
15:10	GS-65	GS-66	GS-67	GS-68	GS-69	GS-70	GS-71	GS-72	GS-73	GS-74
15:35	GS-75	BS-40	BS-41	BS-42	BS-43	BS-44	BS-45	BS-46	BS-47	BS-48
16:00	BS-49	BS-50	BS-51	BS-52	BS-53	BS-54	BS-55			

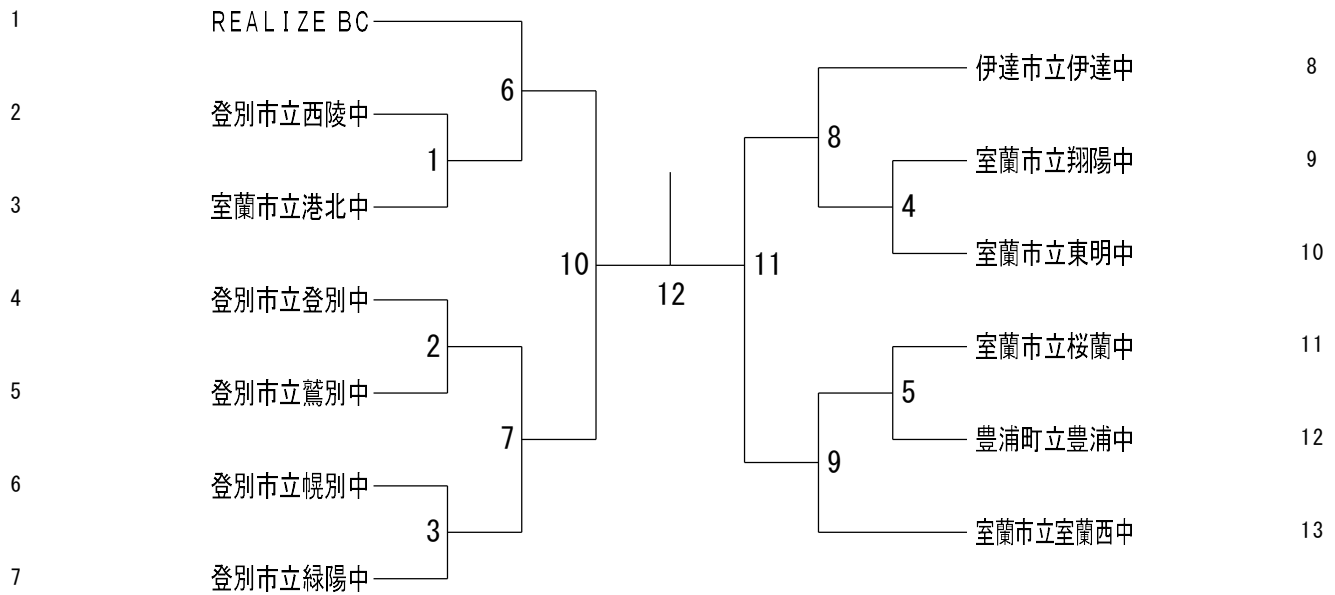
令和7年6月15日

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート
08:00	開場・コート設営									
08:10	男子シングルス									
08:20	女子シングルス									
08:30	男子ダブルス									
08:40	女子ダブルス									
08:50	連絡・諸注意									
09:00	コート整備									
09:10	BS-56	BS-57	BS-58	BS-59	BS-60	BS-61	BS-62	BS-63	GS-76	GS-77
09:35	GS-78	GS-79	GS-80	GS-81	GS-82	GS-83	BD-20	BD-21	BD-22	BD-23
10:00	BD-24	BD-25	BD-26	BD-27	GD-19	GD-20	GD-21	GD-22	GD-23	GD-24
10:25	GD-25	GD-26								
10:50	BS-64	BS-65	BS-66	BS-67	GS-84	GS-85	GS-86	GS-87		
11:15	BD-28	BD-29	BD-30	BD-31	GD-27	GD-28	GD-29	GD-30		
11:40	BS-68	BS-69	GS-88	GS-89	BD-32	BD-33	GD-31	GD-32		
12:05	BS-決勝	GS-決勝	BD-決勝	GD-決勝						

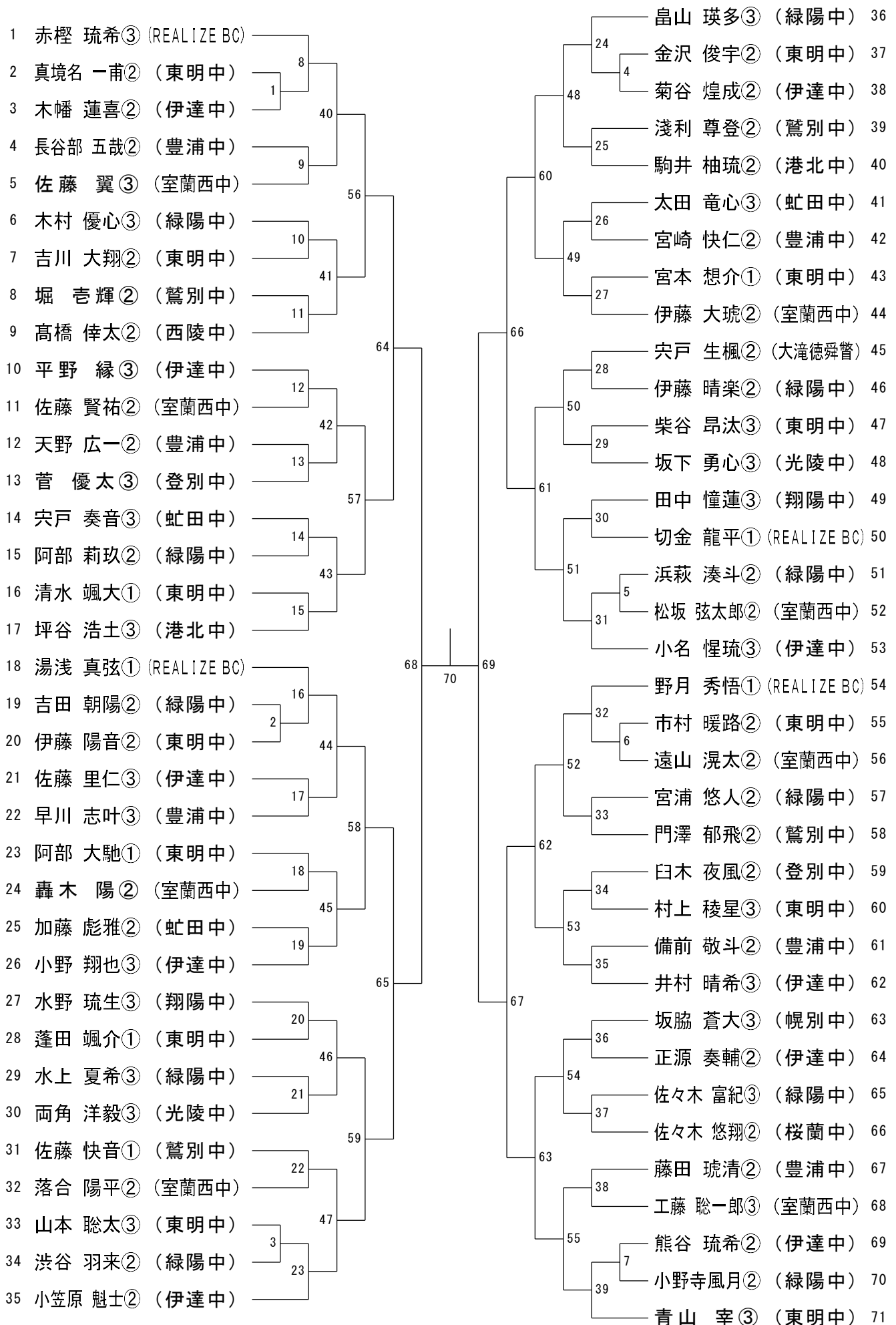
中学男子団体（ＢＴ）



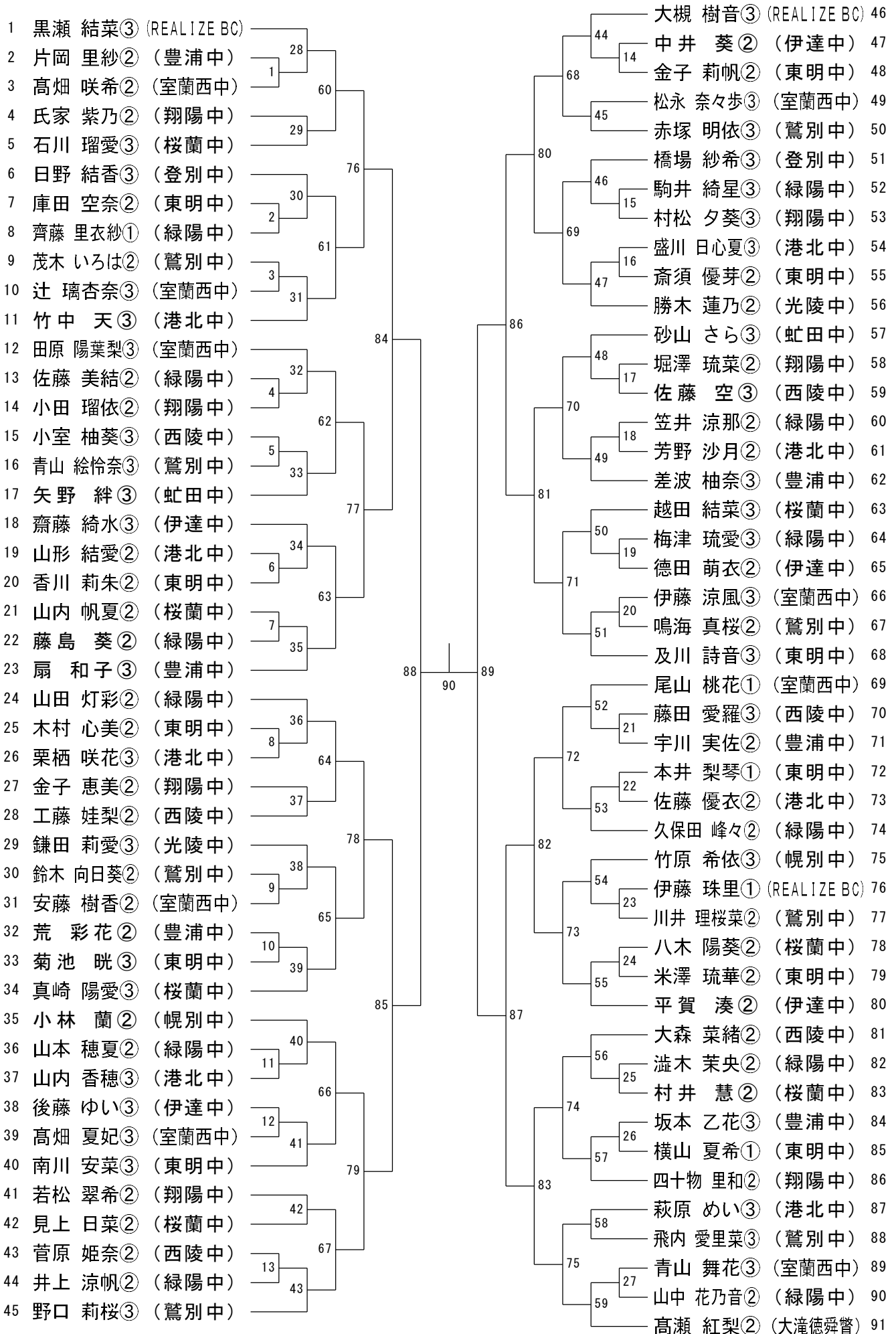
中学女子団体（ＧＴ）



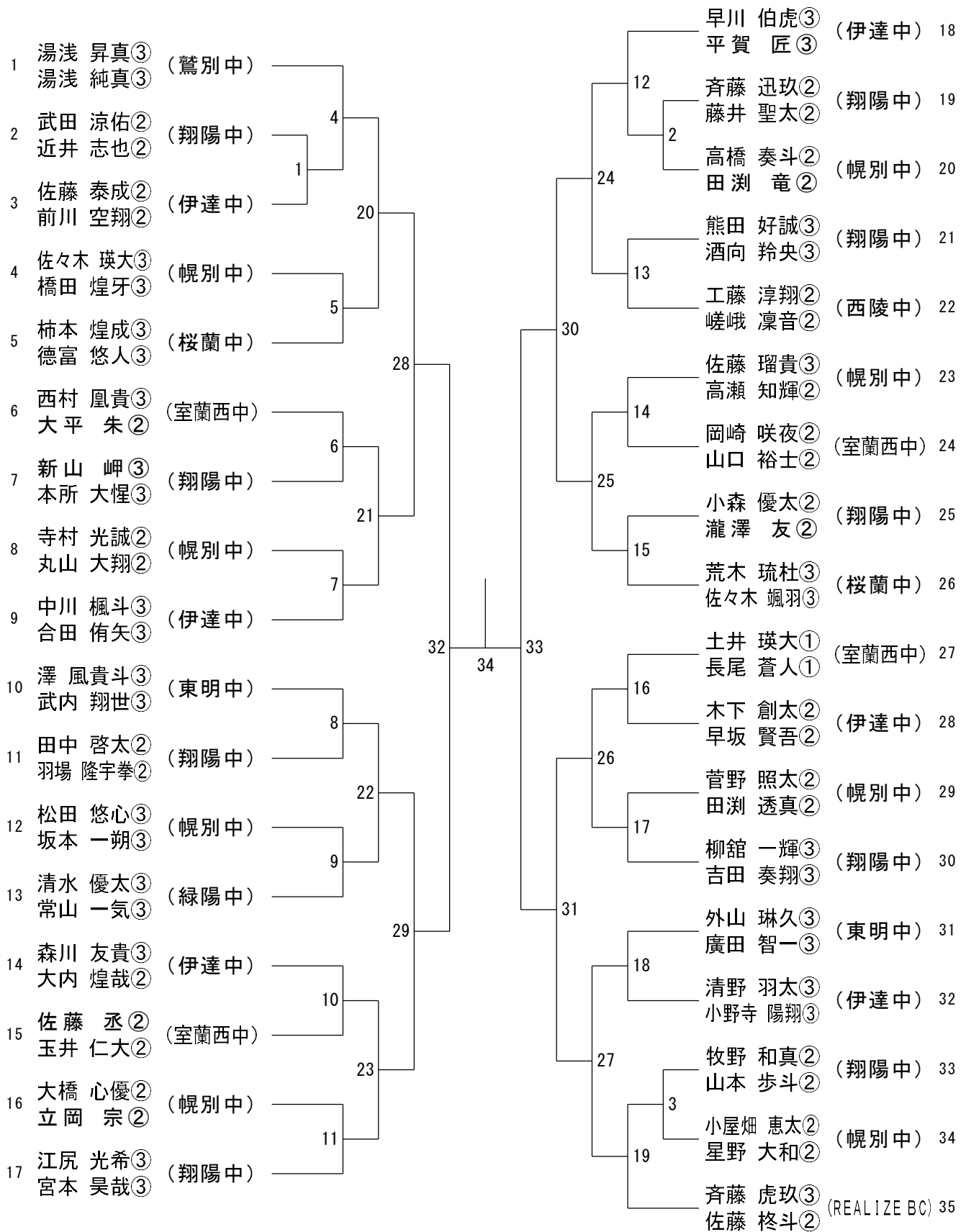
男子シングルス (B S)



女子シングルス (GS)



男子ダブルス (BD)



女子ダブルス (GD)

水戸 くるみ③
廣内 優奈② (REALIZE BC)

米谷 瑛南②
古川 美緒② (伊達中)

高橋 梨桜②
福原 六花② (室蘭西中)

市川 奈望巴②
大類 ひまり② (翔陽中)

山下 凜乃②
名取 美夢② (幌別中)

工藤 妃夏③
岩倉 美咲③ (緑陽中)

工藤 彩楽②
釣谷 芽衣② (室蘭西中)

高村 光咲②
山口 莉愛③ (桜蘭中)

大崎 志香③
小山 空音③ (伊達中)

西 采華③
中田 悠花③ (桜蘭中)

小林 千夏③
國井 梨杏③ (伊達中)

南川 ほのか②
佐藤 結歩② (東明中)

今 梨々愛②
菊地 莉央② (港北中)

川田 結衣③
小森 美優③ (翔陽中)

柴田 香凜③
廣濱 凜③ (鷺別中)

菅野 るい③
齋藤 流碧③ (伊達中)

中居 柚子③
原田 結華③ (室蘭西中)

松田 和花③
藤田 杏③ (伊達中) 18

加藤 心愛③
眞田 桃佳③ (室蘭西中) 19

浦本 瑠菜②
吉藤 梨乃② (翔陽中) 20

南川 安実①
中田 あすみ① (東明中) 21

叶内 美月③
合田 彩心③ (鷺別中) 22

早坂 絃葉①
井村 彩乃① (桜蘭中) 23

木村 結菜②
亀山 柚葉② (緑陽中) 24

柴口 楓香③
鳴海 琉愛② (REALIZE BC) 25

早坂 奏音③
森崎 莉子③ (幌別中) 26

小沼 詩歩③
石原 颯華③ (翔陽中) 27

斎藤 莉琉③
藤本 麻由佳③ (桜蘭中) 28

榎本 実織③
伊藤 成美③ (伊達中) 29

古川 埜ノ日③
赤川 樂笑③ (虻田中) 30

渡部 梨穂③
坂本 柑南③ (緑陽中) 31

久田 咲結②
佐藤 結羽② (鷺別中) 32

徳 陽葵②
辻 陽菜子② (伊達中) 33

中居 胡桃③
大高 衣乃実② (室蘭西中) 34

団体戦選手名簿

男子団体

学校／チーム	監督/マネージャー	コーチ	選手
豊浦町立豊浦中	高原 諒大 神山 秀人		早川 志叶③ 藤田 琥清② 天野 広一② 宮崎 快仁② 長谷部 五哉② 備前 敬斗②
伊達市立伊達中	村上 航也 八柳 晴加	高橋 郁子	早川 伯虎③ 合田 侑矢③ 小名 惺琉③ 中川 楓斗③ 平賀 匠③ 森川 友貴③ 小笠原 魁士②
室蘭市立東明中	北川 拓郎 松田 冴子	阿部 誠	青山 宰③ 澤 風貴斗③ 武内 翔世③ 柴谷 昂汰③ 外山 琳久③ 吉川 大翔② 阿部 大馳①
室蘭市立桜蘭中	永井 一之 高田 直佳		荒木 琉杜③ 佐々木 颯羽③ 柿本 煌成③ 徳富 悠人③ 佐々木 悠翔②
室蘭市立翔陽中	加藤 康平 小倉 敏		江尻 光希③ 熊田 好誠③ 田中 憧蓮③ 水野 琉生③ 宮本 昊哉③ 柳館 一輝③ 吉田 奏翔③
室蘭市立室蘭西中	扇 和真 高橋 哲也	土井 崇	西村 鳳貴③ 工藤 聡一郎③ 佐藤 翼③ 伊藤 大琥② 大平 朱② 土井 瑛大① 長尾 蒼人①
登別市立鷺別中	谷川 敦樹 越智 雅樹		湯浅 純真③ 湯浅 昇真③ 門澤 郁飛② 堀 吉輝② 浅利 尊登② 佐藤 快音①
登別市立緑陽中	小林 博則 中野 孝		木村 優心③ 清水 優太③ 常山 一気③ 水上 夏希③ 佐々木 富紀③ 畠山 瑛多③ 阿部 莉玖②
登別市立幌別中	若松 剛広 伊藤 一希	本名 新一郎	佐々木 瑛大③ 佐藤 瑠貴③ 坂本 一朔③ 坂脇 蒼大③ 橋田 煌牙③ 松田 悠心③ 高瀬 知輝②
登別市立登別中	松本 大樹		菅 優太③ 白木 夜風② 乳井 陽① 高橋 蒼生① 今 悠人①
REALIZE BC	小山内 政敏 川田 寿之	小笠原 正光	赤樫 琉希③ 齊藤 虎玖③ 佐藤 柊斗② 湯浅 真弦① 野月 秀悟① 切金 龍平①

女子団体

学校／チーム	監督/マネージャー	コーチ	選手
豊浦町立豊浦中	神山 秀人 牛島 ゆう子		扇 和子③ 差波 柚奈③ 坂本 乙花③ 荒 彩花② 宇川 実佐② 片岡 里紗②
伊達市立伊達中	村上 航也 八柳 晴加	高橋 郁子	榎本 実織③ 大崎 志香③ 國井 梨杏③ 小林 千夏③ 小山 空音③ 藤田 杏③ 松田 和花③
室蘭市立東明中	北川 拓郎 松田 冴子	阿部 誠	及川 詩音③ 南川 安菜③ 香川 莉朱② 横山 夏希① 本井 梨琴① 南川 安実① 中田 あすみ①
室蘭市立桜蘭中	永井 一之 高田 直佳		西 采華③ 中田 悠花③ 真崎 陽愛③ 斎藤 莉琉③ 藤本 麻由佳③ 早坂 絃葉① 井村 彩乃①
室蘭市立翔陽中	加藤 康平 横山 映理奈		石原 颯華③ 川田 結衣③ 小沼 詩歩③ 小森 美優③ 四十物 里和② 浦本 瑠菜② 吉藤 梨乃②
室蘭市立港北中	佐藤 直嗣 佐藤 優衣 (生徒)	岡 靖	山内 香穂③ 萩原 めい③ 竹中 天③ 栗栖 咲花③ 盛川 日心夏③ 今 梨々愛② 菊地 莉央②
室蘭市立室蘭西中	扇 和真 東峰 宏弥	河岸 巽	中居 胡桃③ 伊藤 涼風③ 田原 陽葉梨③ 中居 柚子③ 原田 結華③ 安藤 樹香② 大高 衣乃実②
登別市立鷺別中	谷川 敦樹 越智 雅樹		廣濱 凜③ 野口 莉桜③ 赤塚 明依③ 叶内 美月③ 合田 彩心③ 柴田 香凜③ 川井 理桜菜②
登別市立緑陽中	菅原 麻衣 中野 孝		工藤 妃夏③ 渡部 梨穂③ 坂本 柑南③ 岩倉 美咲③ 駒井 綺星③ 山田 灯彩②
登別市立幌別中	若松 剛広 伊藤 一希	本名 新一郎	竹原 希依③ 森崎 莉子③ 早坂 奏音③ 小林 蘭② 名取 美夢② 山下 凜乃②
登別市立西陵中	南 知穂 神島 宗宏		大森 菜緒② 工藤 娃梨② 小室 柚葵③ 佐藤 空③ 藤田 愛羅③ 菅原 姫奈②
登別市立登別中	松本 大樹		日野 結香③ 橋場 紗希③ 後藤 優鶴① 小杉 優花① 中村 妃菜里①
REALIZE BC	小笠原 正光 川田 寿之	小山内 政敏	黒瀬 結菜③ 大槻 樹音③ 水戸 くるみ③ 柴口 楓香③ 廣内 優奈② 鳴海 琉愛② 伊藤 珠里①

栄光の記録

	優勝（1 位）	準優勝（2 位）	3 位
男子団体			
女子団体			
男 子 シングルス			
男 子 ダブルス			
女 子 シングルス			
女 子 ダブルス			

種目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
男子団体	室蘭市立室蘭西中学校	登別市幌別中学校	REALIZE BC
女子団体	室蘭市立桜蘭中学校	室蘭市立室蘭西中学校	REALIZE BC
男子単	原田 翔斗 (室蘭市立西中学校)	原田 翔斗 (室蘭市立西中学校)	赤樫 琉希 (REALIZE BC)
女子単	大野 花恋 (室蘭市立桜蘭中学校)	小島 優菜 (登別市立登別中学校)	奈良 青衣 (伊達市立大滝徳舜誓学校)
男子複	後藤 瑛翔 丹羽 驍 (登別市立幌別中学校)	後藤 瑛翔 丹羽 驍 (登別市立幌別中学校)	遠藤 大史 塩澤 怜王 (REALIZE BC)
女子複	遠藤 瑠華 澤田 彩夏 (室蘭市立室蘭西中学校)	熊澤 堵愛 坂東 律歩 (伊達市立伊達中学校)	門澤 愛果 小島 優菜 (REALIZE BC)